

「故郷喪失と再生—風土と人間の復興にむけて」

日程:2024年1月7日(日)～8日(月・祝)

会場&オンラインのハイブリッド開催

大規模な自然災害や人為的災害による故郷の喪失は、生活環境やコミュニティを破壊し、被災者や避難者の心に深い傷を与える。失われた故郷の再生には、生活再建のみならず、歴史的・文化的背景を背負った生活環境やコミュニティ及び、それらを基盤とする地域のアイデンティティの回復、あるいは新たなかたちでの再創造を含む、「風土」の復興が求められる。故郷の再生、風土の復興なくして、真の意味での人間の復興は成し得ないだろう。本フォーラムでは、「故郷喪失と再生」をテーマに、「風土と人間の復興」にむけて、議論を深めたい。

1月7日(日) 13:00～17:30

場所:関西学院会館レセプションホール 光の間

全国被災地交流集会「円卓カフェ」 「故郷喪失と再生、 風土と人間の復興を語り合う」

所長の山泰幸が長年地域で実践をしてきた「哲学カフェ」の形態で「円卓カフェ」として実施予定。「哲学カフェ」とは、フランスのパリが発祥の地で、毎週日曜日の午前、喫茶店に人々が集まってコーヒーを飲みながら、自由にいろいろなテーマで議論をする場のことで、現在、日本各地で開催されている。今回は、「故郷喪失と復興」をテーマに、哲学カフェ方式で、新たなかたちの「風土と人間の復興」について語り合うことにしたい。

- 第一部 研究者が「復興」に関わるとは
- 第二部 被災者・支援者にとっての「復興」
- 第三部 全体討論会

司会・山 泰幸
(関西学院大学災害復興制度研究所所長・人間福祉学部教授)

申し込み方法(参加無料)

参加をご希望の方は、会場参加またはオンライン参加のいずれかを選択の上、裏面のQRコードまたは参加申し込み用紙にてお申込みください。

1月8日(月・祝) 13:00～17:00

場所:関西学院会館レセプションホール

シンポジウム 「故郷喪失と再生 —風土と人間の復興にむけて」

■特別座談会 「ウクライナの故郷喪失と再生」

■特別講演&映画上映 『あいまいな喪失』

山田 徹(映像作家)

■講演&パネルディスカッション

「故郷喪失と再生—風土と人間の復興にむけて」

〈パネリスト〉

山 泰幸(関西学院大学災害復興制度研究所所長・人間福祉学部教授)

張 政遠(東京大学大学院総合文化研究科准教授)

青木 勝((株)山古志アルパカ村代表取締役)

かん澤沙織((元)福島避難母子の会in関東)

〈コーディネーター〉

岡田 憲夫(京大名誉教授・関西学院大学災害復興制度研究所顧問)

関西学院大学 災害復興制度研究所